

## 気象観測データの特性調査に協力する民間事業者の公募要領

気象庁では、自らが実施する基盤的な気象観測のデータに加えて、関係機関が実施する気象観測のデータを収集し、監視・予測に係る気象情報を作成してきました。度重なる風水害を予防・軽減するために、更なる監視・予測精度の向上を図る必要があります。民間事業者により行われている気象観測のデータについても気象庁における気象情報の作成等に活用することを検討しています。

民間事業者においては、それぞれの目的に応じて様々な状況で気象観測が行われていることから、気象庁での活用に先立ち、それらデータの特性を把握する必要があります。このための調査に協力いただける事業者を以下のとおり募集します。

### 1 概要

#### (1) 気象観測データの特性調査について

民間事業者の気象観測データを解析雨量等の気象庁プロダクトの作成に活用することを旨として、民間事業者が保有する気象観測データ（過去データ）を気象庁に提供いただき、それらデータの特性を把握するための調査を行います。

本調査に協力いただける事業者には、以下のものについて可能な範囲で気象庁に提供いただきます。

#### ○調査に協力いただく場合に提供いただくもの

##### ・気象観測データ（過去データ）

対象とする気象観測の種目：地上における降水量、積雪深、気温、湿度、  
風向風速、気圧、等

データの期間：過去の2年分程度

##### ・気象観測に関連する情報

測器の種類、設置場所（緯度経度、標高）、測器の地表面からの高さ、等

##### ・設置場所周辺の様子が分かる写真等

提供いただいた気象観測データ等を用いて、気象庁にて以下のような調査を行います。

#### ○主な調査内容

##### ・気象観測データの品質調査

異常値や欠測となった回数の調査、  
最寄りのアメダスの観測値との比較、等

##### ・観測環境の調査

写真等を用いて、測器の設置場所周辺の環境を調査  
(地表面の様子や高い建築物の有無等)

これらの調査を行った結果を踏まえて、気象庁におけるデータ活用等について検討を進めていく予定です。

## (2) 公募について

保有する気象観測データ等を気象庁に提供し、上記の調査に協力いただける事業者を公募します。提供いただいた情報や調査結果について、事業者や観測地点等の特定につながるものは公開しません。また、調査結果はデータ提供元の事業者に還元いたしますので、事業者において一層効果的な観測の実施に向けた検討等の参考としてご活用ください。

## 2 スケジュール

令和2年3月23日	公募開始
令和2年4月10日	公募締切
令和2年度前半	気象観測データの特性調査を実施

## 3 応募条件

- (1) 法人であること。
- (2) 気象庁から指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- (3) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する者又はこれに準ずる者として、国土交通省公共事業等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
- (4) 一定規模の地上気象観測網（目安：日本国内に数十箇所以上の観測地点）により継続的な気象観測を行っており、気象観測に使用している測器が検定の対象となる場合は受検をしていること。

## 4 応募方法

応募用紙（別紙）に記載のうえ、締切日までに以下のメールアドレスに応募ください。

締切日：令和2年4月10日（金）

応募先：ppe-obsdata[at]ml.kishou.go.jp（[at]を半角@にしてください）

- ・応募多数の場合等は、応募のあった事業者の中から調査に協力いただく事業者を限定させていただく場合があります。
- ・応募いただいた内容を確認するため、担当者へのヒアリングや電子メール等による確認を行う場合があります。

## 5 問合せ先

応募にあたり、事前に確認したい事項がある場合には、以下の問合せ先までご連絡ください。

担当者：気象庁観測部計画課 熊谷、青木

電話番号：03-3212-8341（内4237、4238）

E-mail：ppe-obsdata[at]ml.kishou.go.jp（[at]を半角@にしてください）

所在地：〒100-8122 東京都千代田区大手町1-3-4